

ライ麦の栽培方法

◎無農薬・無肥料で栽培していただけます

◎耐寒性に優れ、痩せ地で日当たりと風通しのよい場所でよく育つ。畑は2mほど、プランターでは1mほど成長します

◎屋外の畑は基本水やり不要、プランターは土が乾いたら水やりをします

時期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
生育	発芽		初旬頃	分げつ期		出穂期		成熟期	
作業	① 12. 月初旬までに種まき → 1 カ月に 1 ～ 2 回麦踏みします → ② 麦踏み → ③ 麦踏み → ④ 梅雨入り前に収穫・天日干し →								
栽培のポイント	① 種まき ・土を耕し、簡単に畝を作ります。畝の中央に2～3cm程の溝を作ります ・作った溝に、ライ麦の種を1粒ずつ、10～25センチ間隔で点まします ・種に土をかぶせ、手のひらで軽く押さえ、種と土を密着させます(種が見えると、鳥に食べられることがあります) ・発芽するまでは土が乾かないように水やりをするよう心掛けてください(数日経つと、芽がでてきます) ②③ 麦踏み ・葉が5～6枚出た頃、最初の麦踏みをします ・茎の根本に土を被せて、土寄せをします ・その後は、1カ月に1～2回麦踏みをします ・上から麦全体をしっかり踏みます 踏んでつぶれてしまっても、麦の治癒能力で4～5日後に起き上がってきます ④ 収穫・天日干し ・ライ麦の実が固くなってきたら収穫の合図です 晴れた日に、ライ麦が乾燥した状態で収穫します ・手作業での刈り取りには鎌を使います ライ麦の束を手でつかみ、根本から刈り取ります ・束にして結んだ麦を、屋根のあるところに干して一週間ほど乾燥させます ストローに使用するため無農薬で栽培していただきます								



MORIYAMA

ライ麦プロジェクト

people, region, connection, rye, baton, circulation, environment

— NAGOYA MORIYAMA —

2022年10月

【企画・実施】 第4次守山区地域福祉活動計画 しごとづくりプロジェクト

【問合せ先】 社会福祉法人名古屋市守山区社会福祉協議会 TEL 052-758-2011

No. 1

ライ麦の栽培 2020～2021

種まきの時期・・・11月中旬から下旬ころ

プランター、植木鉢・・・土は培養土(肥料などが入っているもの)
底に赤玉、軽石などをい入れる

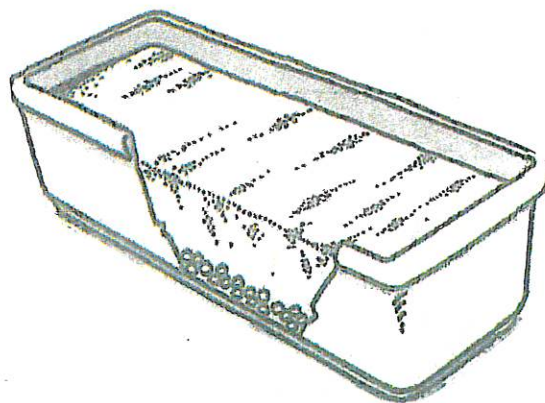
庭・畑の場合・・・種まきの前に7日から10日頃に苦土石灰
牛糞、堆肥を入れる、30 cm位深く耕す。

種まきの方法

プランター、植木鉢・・・10 cm間隔で1か所に4～5粒位
植木鉢は中心に、(1本から5～6株になります)

庭・畑の場合・・・畝を作り10 cm間隔で1列で4～5粒位

種まきから7～10日頃に芽が出ます。



プランター 深さ 22 cm以上

9号鉢 深さ24 cm以上

- ◎ 置き場所・・・良く日の当たるところ、水やりは乾いたら少しかけてください。寒さには強いのでネットはいりません

No. 2

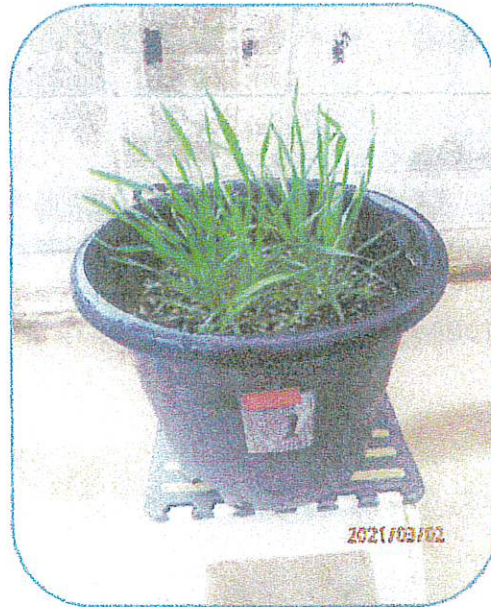
1月～2月の様子・・・気温が暖かい日があり順調に伸びています
丈の短い期間に麦踏みをして2～3回行う。

3月の様子・・・順調に伸びています、鉢の中の根がいっぱい
になってきました。

2月1日・・・丈13cm



3月2日・・・丈22cm



4月9日に有機肥料を入れる、雨も多くよく伸び、4月末には
花粉が付いてきました。

4月1日・・・丈70cm



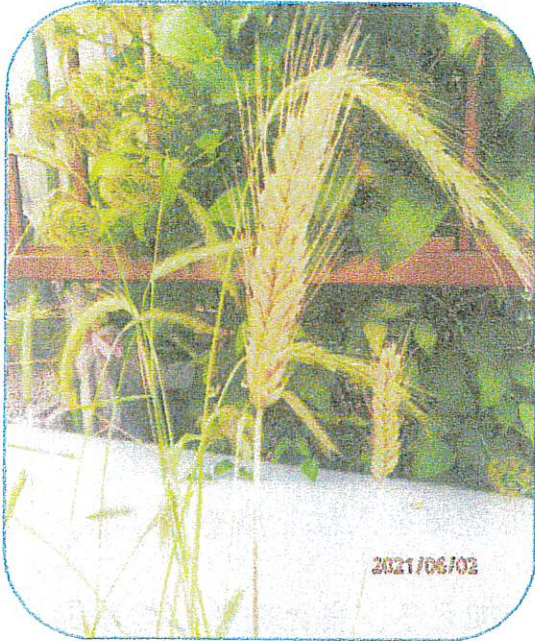
5月2日・・・丈145cm



No. 3

6月2日 ライ麦が実りました、取入れは梅雨の前が良いと思います。

5月の畑の様子



5月26日 取入れして干す

根っ子が鉢にいっぱい



◎ ライ麦は初めての栽培、丈が大きく180~200cmと大きくなりました、茎が必要なので間隔を広く大きく作りましょう。

ぴんころ男会 竹内 敏晴

ライ麦の残いから堆肥作り

- ① 10月11日にライ麦の残りの葉と茎の15ℓを約5cmのカット、お湯500CCに砂糖80gを溶かすそれに水2.5ℓに混ぜるライ麦にジョロでかけて万遍なく濡らし混ぜる。

- ② 米ぬか²1ℓに発酵材40gを混ぜる、ライ麦を3割くらい入れて米ぬか3割をのせサンドイッチ状に3回重ねる上に新聞紙を乗せ蓋をする。

① 湿らして混ぜる

② 容器に入れる



- ③ 2日くらいで発熱し熱くなったら広げて空気を入れて熱を下げる。

- ④ また容器に戻し、上からジョロで水分を加える、また発熱したら③と同じ繰り返す熱が出なくなったら完成です。

- ◎ すぐ使用しないときは広げて干す、庭か畑で使うときは畝を掘りその他の堆肥、肥料を混ぜ使用する、鉢かプランターで培養土を使う時は30%くらいを混ぜ合わせて使用する。11月1²9日完成

③ 広げて乾かす

④ 2回くらいで熱が下がり乾かし完成



注 発酵材は コーラン 又は生ごみ処理剤でも良いと思います

ぴんころ男会

竹内 敏晴